

のり子の週刊日誌—主なもの—

4月22日 市駅前・吉宗像前宣伝、団体まわり
つごい、地域まわり、会議

23日 地域訪問、国会報告、会議

24日 休み

25日 市内ウォッチング

26日 会議、生保裁判

27日 地域訪問、環境を考える会

◆募金はお知り合いの党员、議員までお届け下さるか下記の郵便振替口座で送金お願いします。

◆郵便振替口座で熊本か大分県党組織または中央委員会へ送金する場合は以下の通り。

★熊本県委員会【口座番号】01940-8-55836
【加入者名】日本共産党熊本県委員会

★大分県委員会【口座番号】01910-6-62127
【加入者名】日本共産党大分県委員会

★中央委員会【口座番号】00170-9-140321
【加入者名】日本共産党災害募金係

*振替用紙は最寄りの郵便局でもらって下さい。通信欄に「九州地震募金」とご記入下さい。手数料はご負担願います。送金される方の住所・氏名も明記して下さい。よろしく願います。

九州地方地震 義援金のお願い

九州地方の大震災は震源が浅く激震による家屋倒壊、死傷者多数、道路寸断、断水、余震連続で避難者が溢れ夜間の車中泊で病氣死亡者も出るなど甚大な被害です。

日本共産党は直ちに小池晃書記局長を本部長に対策本部を設置、救援活動に取り組んでいます。全国で義援金を募集しています。読者の皆さん、左記要領でよろしく願います。頂いた募金はすべて被災者に届けます。

県会議員 奥村のり子の
しん 赤旗 読者ニュース

2016年4月24日 第217号
——奥村のり子生活相談所——
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11
☎&FAX 073-427-7121
Eメール w-jcpen@naxnet.or.jp



九州地震救援活動や 参院選宣伝キャラバンで多忙

九州地方で発生した地震に対し救援物資の送り先は、党福岡県委員会に集中し、現地党組織で特別便をしたて、被災者に届けることになっていきます。

19日夜、坂口多美子さんと一緒に物資を送る段ボールをいくつか準備しました。

在庫はなく店頭にあるだけの乾パン・レトルトのおかゆや柑橘を入れて送りました。わずか1箱しか用意できませんでしたがとりあえず送りました。ある大手スーパーには水は全くなく送ることができませんでした。商品が入って来ないということでした。手に入り次第送ろうと思っています。



19日夜、段ボール箱を準備しているところです



18日、共産党和歌山県委員会と北部地区委員会が行ったJR和歌山駅前の震災救援募金集めの光景です。勤め帰りの市民や学校帰りの学生らが次々応じてくれました。左端が坂口多美子さんです。



20日は坂口さんと宣伝キャラバンです。宣伝カーの上で左が奥村です。大忙しです。

党市議会議員 中村あさと



Relay talk

熊本・大分の震災被害が広がっています。

震度1以上の揺れが623回(19日18時現在)。

震度7、6、5の大きな揺れも16回起きるなど、特異な揺れ方です。たださえ厳しい生活の中、いつまで続くか分からない状況は、被災された方々にとって大変な負担となっていることと思います。

報道では、車中生活を強いられたエコノミークラス症候群で病院に搬送された方や亡くなられた事態にまで

和歌山駅頭での救援募金62381円

なっています。せめてゆれが収まらなければ支援に入ることままなりません。

18日には、坂口多美子さん、姫田高宏さん(市議)、松坂美智子さん(市議)など10人程度で和歌山駅前にて救援募金を募りました(写真右の真ん中)。

中学生くらいの若い方にもご協力頂き62381円集まりました。

東日本の震災の発生当初は、一日の食事がおにぎり一個の状況があったと聞いています。もちろん物が無い問題では、道路が破損し隅々まで物資の輸送がされない問題は大きいと思います。

皆さんから頂いた義援金は被災地に対し大きな力になると思います。ご協力頂いた皆さん。ありがとうございます。

Relay talk